

聖徳大学／聖徳大学短期大学部
(A日程2)

国 語

(注 意 事 項)

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 『国語』は第一問と第二問を解答してください。ただし、受験学科が文学部文学科の人は、第一問を必須、第二問（近代以降の文章）、第三問（古文）のうちいずれか1問を選択し、計2問を解答してください。
3. 試験開始の合図があったら、問題冊子1部、マーク式解答用紙1枚があるか確認してください。また、ページの欠落や乱れ、または印刷の不鮮明な箇所があれば監督者に申し出てください。
4. マーク式解答用紙は、両面になっています。赤い色の面のみを使用し、青い色の面（数学）は使用しませんので、何も記入しないでください。
5. 問題冊子の指定欄に受験番号、氏名を記入してください。マーク式解答用紙については、受験学科、コース、受験日、氏名、受験番号、解答科目、試験場を記入し、受験番号をていねいにマークしてください。
6. マーク式解答用紙の注意事項は、必ず読んでからマークしてください。
7. 解答には、HBまたはBの鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。
8. 志望する学部・学科の受験科目については、裏表紙に記載してありますので、必須科目及び選択科目を確認のうえ解答してください。学科により指定科目が異なりますので注意してください。

受 験 号							氏 名	
-------	--	--	--	--	--	--	-----	--

国語

必須問題

全員が解答すること。

第一問 次の文章を読み、後の問一～問七に答えよ。なお、設問の都合上、一部表記を変えたり省略したりした箇所

がある。(解答はすべてマークシートに記入すること。)

(池内了『江戸の好奇心花ひらく「科学」による』による)

(5)

問一 本文中の(a)～(e)に相当する漢字として最も適当なものはどれか。次の各群のA～Oの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号はa || 1、b || 2、c || 3、d || 4、e || 5)

Ⓐ ドクセン

- ア センセイジュツを学ぶ。
- イ センキヨには必ず行く。
- ウ 主センリツを奏でる。
- エ 文学をセンコウしている。
- オ 試合はコンセン模様だ。

Ⓑ ボッコウ

- ア ケイバイにかける。
- イ おギヨウギの良い人。
- ウ 権力にケイゴウする。
- エ ケイガイカした規則。
- オ キヨウミシンシン。

Ⓒ ソウバ

- ア ソウセキチンリュウ。
- イ テンカムソウ。
- ウ ソウシソウアイ。
- エ トウホンセイソウ。
- オ カブヌシソウカイ。

㉔ ソ

ア ソシナを渡す。

イ 有能な人を選びソカクする。

ウ 二刀流のガンソ。

エ ガソ数を上げる。

オ キソ的な問題。

㉕ クシ

ア 馬が野をかける。

イ 鯉が池ではねる。

ウ 猫が縁側でのびる。

エ 馬が草をはむ。

オ 鯨が海にもぐる。

問二 本文中の傍線部①「ご愛敬」、②「加減乗除」の意味は何か。最も適当なものを次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は① 6、② 7)

①「ご愛敬」

- ア ささいな間違いとしてあまり責めずにゆるそうとすること。
- イ 人間味のあるかわいらしいところだと積極的にほめること。
- ウ 人に敬意をはらうため誤りに対し見て見ぬふりをする事。
- エ 誰でも持っている欠点を認めあい愛情をもつて接すること。

②「加減乗除」

- ア 足し算、引き算、掛け算、割り算。
- イ 数を数えるだけの簡単な足し算。
- ウ 庶民が日常的に使用する数学の総称。
- エ 九九に代表される掛け算の別称。

問三 本文中の傍線部A「高級な数学」を説明したものとして、最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 8)

- ア 豊臣時代の大規模な検地や貨幣の鑄造のために使う数学。
- イ 寺子屋に通う武士の子どもたちが教科書や参考書で学ぶ数学。

- ウ 支配階級が権力を持つために庶民に対して使用した数学。
- エ そろばんを使って計算する大きな数値が答えとなる数学。
- オ 現実社会には必要のない論理的思考を楽しむための数学。

問四 本文中の傍線部B「

」とあるが、それはなぜか。最も

適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は9)

- ア 幕府が長く存続するために、庶民にも計算技術を身に付けさせる基礎教育が不可欠だったから。
- イ 武士階級にだまされたいにも、庶民は測定結果に誤りがなければいいから。
- ウ 長さ・重さ・容積の単位・農地の面積等が測定できないと、年貢をきちんと支払うことができないから。
- エ 支配階級は公正であるということを、被支配階級が自ら理解し納得しなければならぬから。
- オ 金銀銭の値が正しいかどうか、そのつど庶民も計算して確認することが義務づけられていたから。

問五 本文中の空欄 ・ ・ に入る語句は何か。最も適当なものを次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は)

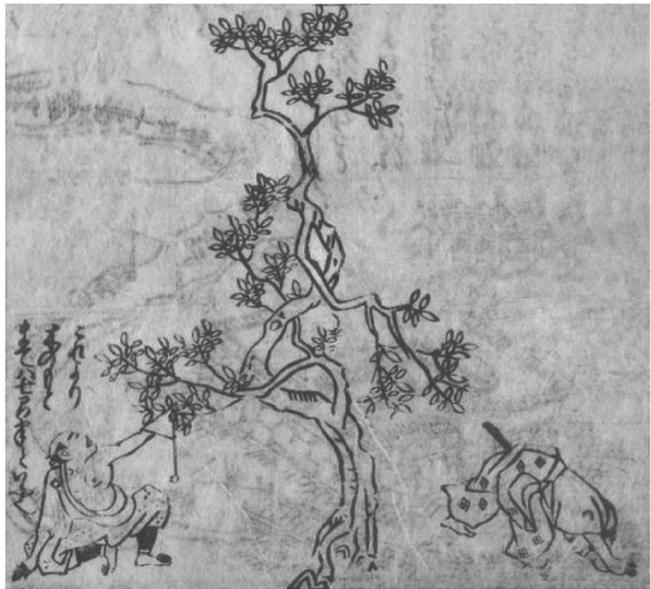
ア 八 イ 九 ウ 十 エ オ ●

ア 上昇志向 イ 計算力 ウ 基礎能力 エ 就学率 オ 進学率

ア 平等意識 イ 同権意識 ウ 学歴意識 エ 識字率 オ 理解力

問六 江戸時代の数学書『塵劫記』には、現在の数学クイズのような問題が掲載されていると筆者は別の箇所ですべてている。たとえば次の文章では何を求めさせようとしているのか、『塵劫記』の絵を参考にして最も適当だと思われるものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は)

- ア この木の高さ
イ この木の傾斜角度
ウ この木の伐採方法
エ この木の重さ
オ この木の運搬方法



(国立国会図書館蔵『塵劫記』)

問七 本文の内容に合致するものはどれか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。

(解答番号は 14)

- ア 六～七世紀には中国から朝鮮半島を経由し日本に九九が伝わったが、九九は次第に人々の日常生活でも広く使われていったことが九の段が書かれている木簡から判明する。
- イ 江戸時代に入ると交通が発達したため、各地でばらばらだった金銭の価値を統一する必要が出てきたことから、簡単な計算機の役割を果たすそろばんが庶民にも普及した。
- ウ 「読み・書き・そろばん」は人間が生きていく上で必須の技量と見做され、早くに十七世紀初頭にはそろばんを使った掛け算・割り算のやり方を書いた参考書も出版された。
- エ 米の収穫高や利息の計算など、現実社会でも複雑な計算をゲーム感覚で楽しもうとする人々が増加し、その正解を幕府や藩の役人に尋ねるといったケースが見られ問題になった。
- オ 複雑な計算式が必要な問題であっても、理論的な思考を用いれば解決できるはずであって、偶然と思われるような答えなどないことが数学の魅力だと人々に認識された。

選択問題

文学部文学科の受験者は、第二問（近代以降の文章）と第三問（古文）のうち、いずれか一問を選択して解答すること。文学部文学科以外の受験者は、第二問を解答すること。

第二問

次に掲げるのは村上春樹の「自己とは何か（あるいはおいしい牡蠣^かフライの食べ方）」と題した文章の冒頭部分である。この文章を読み、後の問一～問十に答えよ。（解答はすべてマークシートに記入すること。）

(村上春樹『雑文集』による)

問一 本文中の傍線部①②③に相当する漢字を含むものはどれか。最も適当なものを次の各群のA～ウの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は①②③、④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳)

①ドウセイ

- A その曲でも、ドウニユウブで美しい主題が奏でられる。
- イ 久しぶりにドウソウカイに出席して、懐かしい顔に会えた。
- ウ ロウドウシヤのためを思うと、そういう政策はとれない。
- エ 私はドウガ投稿サイトの近年の闇について話そうと思う。
- オ ドウメダルなので本人は残念だったが、三位は立派な成績だ。

⑥ マギれもなく

ア 彼の発言に怒って彼女はの時、フンゼンとして席を立った。
イ コグンフントウを続ける彼女をなんとか応援したいと思う。
ウ 思った通り、なごやかなフンイキの中で、会議は始まった。
エ その日、意見はまとまらず、委員会がフンキユウした。
オ 将軍はこれまでの憂さを晴らすように敵をフンサイした。

⑦ セイツウ

ア 正午になると教会所属のセイカタイの声がとどろいた。
イ セイシン衛生の大切さを考えないといけない時代になった。
ウ 出版文化のセイスイを論じる時が来たのかもしれない。
エ 砂漠に生きる動物たちのセイタイを克明に描き出した。
オ 兄がセイソウで会に出席するのだから、私もそうしよう。

問二 本文中の傍線部 A 一

言葉と一緒に、ある事柄を他のものにたとえる方法を直喩という。直喩を使った文として最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 18)

「のように、「のようだ」などの説明の

- ア 私の母は太陽だ、いつも周囲を明るく照らしている。
イ バラのようにトゲがある植物を他にも挙げてください。
ウ すぐに役立つような本ばかり選ぶのは疑問を感じる。
エ 昨年の担任の先生は鬼のように厳しかった。

オ 先にお知らせしましたようにお願いいたします。

問三 本文中の空欄 X に入る言葉として最も適当なものを次のア～クの中から一つ選び、その記号をマー

クせよ。(解答番号は 19)

- ア 功利的 イ 打算的 ウ 抽象的 エ 実際の オ 空想的
カ 意識的 キ 独創的 ク 普遍的

問四 本文中の傍線部 B 「

」とあるが、なぜ、「
」のか。その

説明として最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 20)

- ア 作家が仮説の行方を決めずにいることが深い物語を書くためには必要だから。
イ 読者が仮説の行方を見きわめるために眠っていないことが必要だから。
ウ 作家が仮説の行方を決めてこそ物語のテーマが読者にはつきりと伝わるから。
エ 作家が仮説の行方を決めないと読者がどう読めばいいのか迷ってしまうから。
オ 作家が仮説の行方を見きわめると読者が迷わずにすっきりと読めるから。

問五 本文中の傍線部C」

「とあるが、なぜ、年若い読者はそのように考えたのか。その理由として最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 21)

- ア 作家とは時代の表現者で、読者の心も読み取ることができから。
- イ 作家が人生から得たマテリアルが読者と共有できているから。
- ウ 作家が作った虚構を疑似体験してリアルに感じ取れたから。
- エ 作家が描いた体験と類似する体験を読者もしていたから。
- オ 人間の体験というものは世代によって大きく変わらないから。

問六 本文中の傍線部D」

「とあるが、それはどういう意味か。その説明として最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 22)

- ア 物語を深く理解するには風や水といった自然現象に敏感になる必要がある。
- イ 物語は読者が全身で感じるものであって、考えて読むものではない。
- ウ 物語は影の部分が大切で、書いていないことも読み取らないといけない。
- エ 物語は読者一人一人がそれぞれに受け取ること形で形作られるものである。
- オ 物語で大切なのは作者のメッセージで、風を感じるように受けとめてほしい。

問七 本文では小説家とはどのような存在だと主張しているか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、

その記号をマークせよ。(解答番号は 23)

- ア 小説家は社会に背を向けては大衆の関心をひかないし、優れた仕事もできない。
- イ 小説家は仮説のない人生なんてありえないが、仮説だけの人生もむなしと教える。
- ウ 小説家は仮説を積み重ねることで、読者を自分の理想に導いていくことが仕事だ。
- エ 小説家は虚構を通して、読者の無意識に問いかけ、刺激する仕事である。
- オ 小説家は絶えず判断を強いられ、それに一つ一つ答えていく仕事である。

問八 本文の内容に合致するものはどれか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 24)

- ア 小説家は現実世界をリアルに映し出すことで、読者に自分の精神の組成パターンを自覚させる。
- イ 小説には正確な描写よりも、奄美の黒兎とボウリング・ボールを比較するような想像力の飛翔が大切である。
- ウ 下すべき判断を手渡す方法を静かなものにするか、暴力的なものにするかが、小説家の腕の見せどころである。
- エ 読者が小説の虚構をうまく自分の精神の中に取り込めるように、小説家は巧みに作品を書いている。
- オ 小説の材料の並べ替えは虚構になってしまうことがあるが、それは誠実に積み上げられていないからである。

問九 この文章の特徴を述べたものとして最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。

(解答番号は 25)

- ア 絶えず読者のことを念頭に置きながら、リアルに社会を描いた文章。
- イ 独特な比喩を効果的に使って読者に自分の思想を伝える文章。
- ウ 感覚的な表現によって、世界のありようを鋭敏にとらえた文章。
- エ 外来語を多用することで、神経の揺らぎをあらわにした文章。
- オ 長い文をいくつも連ねることで、読者に粘り強く訴える文章。

問十 村上春樹の小説はどれか。次のア～カの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 26)

- ア ころろ
- イ 万延元年のフットボール
- ウ 限りなく透明に近いブルー
- エ 雪国
- オ 金閣寺
- カ ねじまき鳥クロニクル

選択問題

文学部文学科の選択問題。

文学部文学科以外の受験者は解答しないこと。

第三問 次の文章は『宇治拾遺物語』に載る「清水寺御帳たまはる女の事」である。次の文章を読み、次の問一～問

八に答えよ。(解答はすべてマークシートに記入すること。)

今は昔、便たよりなかりける女の、清水(注)きよみづに①あながちに参るありけり。年月積りけれども、露ばかりその験しるしと覚えたる事なく、いとど便たよりなくなりまさりて、果ては年比としごらありける所をも、その事となく②あくがれて、寄りつく所もなかりけるままに、泣く泣く観音を恨み申して、「いかなる先世せんせの報ひなりとも、ただ少しの便たよりたまはり候まはらはん」と、いりもみ申して、御前にうつぶし臥したりける夜の夢に、「御前より」とて、「かくあながちに申せば、いとほしく思し召せど、少しにてもあるべき便たよりのなければ、その事を③思し召し嘆くなり。これを④たまはれ」とて、御帳(注)みぢやうの帷かたびらをいよく畳みて、前にうち置おくと見て、夢覚めて、御あかしの光に見れば、夢のごとく、御帳の帷、畳まれて前まへにあるを見るに、「さは、これより外ほかに賜たまふべき物の⑤なきにこそあんなれ」と思ふに、身の程の思ひ知られて、悲しくて申すやう、「これさらにたまはらじ。少しの便たよりも候まはらはば、錦にしきをも御帳には縫ぬいひて参らせんとこそ思ひ候ふに、この御帳ばかりをたまはりて、⑥まかり出づべきやうも候はず。返し参らせ候ひなん」と申して、犬防(注)いぬかぎの内にさし入れて置きぬ。

またまどろみ入りたる夢に、「C などさかしくはあるぞ。ただ賜たまばん物をばたまはらで、かく返し参らする、あやしき事なり」とて、またたまはると見る。さて覚めたるに、また同じやうに前まへにあれば、泣く泣く返し参らせつ。かやうにしつつ、三度返し奉るに、なほまた返し給たまびて、果ての度は、この度返し奉らんは無礼むらいなるべき由を戒められければ、「D かかるとも知らざらん寺僧は、御帳の帷を盗みたとや疑はんず。⑦らん」と思ふも苦しければ、まだ夜深く、懐ふところに入れてまかり出いでにけり。

「これをいかにとすべきならん」と思ひて、引き広げて見て、着るべき衣きぬもなきに、「さは、これを衣にして㉔着ん」と思ふ心つきぬ。これを衣にして着て後、見と見る、男にもあれ、女にもあれ、あはれにいとほしきものに思はれて、㉕そぞろなる人の手より、物を多く得てけり。大事なる人の愁(注)うれへをも、その衣を着て、知らぬやんごとなき所にも参りて申させければ、必ず成りけり。かやうにしつつ、人の手より物を得、よき男にも思はれて、たのしくてぞありける。

されば、その衣をば納めて、必ず先途せんとと思ふ事の折にぞ取り出でて着ける。必ずかなひけり。

(注)

- 1 清水——現在の京都府にある清水寺のこと。本尊は観世音菩薩(観音)。
- 2 いらもみ——ぜひにと嘆願して。
- 3 御帳の帷——部屋の間じきりに使うための布。また室内と外との境に垂らして使うもの。
- 4 犬防——仏堂内に設けられた高さの低い柵。この向こう側に本尊がある。
- 5 愁——訴訟。

問一 本文中の傍線部①「あながちに」②「あくがれて」③「まかり出づ」④「そぞろなる」の本文での意味は何か。

最も適当なものを次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は① || 27、
② || 28、③ || 29、④ || 30)

①あながちに

ア 必死に イ ひたむきに ウ 強引に エ しかたなく オ すすめられて

②あくがれて

ア さまよい出て イ あこがれて ウ 追い出されて エ 困窮して オ 病気になって

③まかり出づ

ア お礼をする イ 寺から帰る ウ 生活費にする エ 物をいただく オ もとをとれる

④そぞろなる

ア 通りすがりの イ お節介な ウ ゆかりのない エ 親切な オ 信仰心のある

問二 本文中の傍線部 A「思し召し嘆くなり」とあるが、なぜか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、

その記号をマークせよ。(解答番号は 31)

- ア 女が清水の観音を心から尊敬して祈っていないことを知っているから。
イ 清水の観音が女をかわいそうに思っていることが伝わっていないから。
ウ 御帳の帷を渡しても女が喜ばないことを清水の観音は知っているから。
エ 女のために力になってやれることが清水の観音には見つからないから。
オ 女の身の上は気の毒だが、今の状態は自業自得でありしかたないから。

問三 本文中の傍線部B「なきにこそあんなれ」の文法的説明として最も適当なものを次のア～カの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は32)

- ア 「なき」はカ行四段活用の動詞「なく」の連用形。
- イ 「なき」はシク活用の形容詞「なし」の連体形。
- ウ 「あん」はラ行四段活用の動詞「ある」の撥音便形。
- エ 「あん」はラ行変格活用の動詞「あり」の促音便形。
- オ 「なれ」は伝聞推定の助動詞「なり」の已然形。
- カ 「なれ」は断定の助動詞「なる」の連体形。

問四 本文中の傍線部C「などさかしくはあるぞ」とあるが、この内容を説明したものはどれか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は33)

- ア 御帳の帷をもらっても生活できないと嘆く女に勝手に判断するなという観音の叱責。
- イ 御帳の帷は高級品なのにその価値にも気づけない無知な女に対する観音のあざけり。
- ウ 御帳の帷が錦でないと文句を言う女にそれはささいなことだという観音のなぐさめ。
- エ 御帳の帷以外にも何かもっと欲しいと要求する欲張りな女に対する観音の強い憤り。
- オ 御帳の帷は私が観音に差し上げたかったものだと言った嘘をつく女に対する観音の嘆き。

問五 本文中の傍線部D「かかる」とあるが、それはどのようなことか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は34)

- ア 清水の観音が女に御帳の帷を無理に押しつけ、断ることを許さなかったこと。
- イ この女が御帳の帷はもらうわけにいかないと、何度も観音に返そうとしたこと。
- ウ この女が生活に困窮し、必死に清水の観音にすがって祈っているということ。
- エ 清水の観音が夢の中で御帳の帷をくれたという、にわかには信じがたいこと。
- オ 御帳の帷は寺のものではなく、清水の観音が女にくれた別の物だということ。

問六 本文中の二重傍線部①②③④の活用の種類は何か。最も適当なものを次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。答えは重複しても構わない。(解答番号は35、36、37、38)

- ア 未然形
- イ 連用形
- ウ 終止形
- エ 連体形
- オ 已然形
- カ 命令形

問七 本文の内容に合致するものはどれか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は39)

- ア 女は前世のむくいでのような境遇に生まれたことを認めつつ、それでも何とかならないかと清水の観音にすがって価値のある品物を一つでも手に入れようとしていた。

イ 女は御帳の帷を何度も観音に返そうと試みたが、その度に「私が差し上げたものを返すのは無礼である」と観音に言われ返すことができず、仕方なく持つて帰ることにした。

ウ 女は夢の中で清水の観音に自分の不幸な境遇を訴え、どうにか助けて欲しいと何度も願ったのに、自分の存在価値は御帳の帷一枚にすぎないと知らされ深く傷ついた。

エ 女は観音からもらった御帳の帷で着物を作ろうと考え、その着物を男女問わずに売ったところ、たいへん評判になり裕福な資産家となってめでたく暮らすことができた。

オ 女が御帳の帷で作った着物を着ていると、誰からも愛らしい人と思われるようになり、たくさんのお金を手に入れることができ、ついには良縁にも恵まれ幸せになった。

問八 『宇治拾遺物語』と同じ時代に成立した文学作品はどれか。最も適当なものを次のア～カの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は40)

ア 源氏物語 イ 竹取物語 ウ 伊勢物語 エ 徒然草 オ 雨月物語 カ 大鏡

試験科目

	学 部	学科・コース	必須科目	選 択 科 目	
大 学	教育学部	児 童 学 科 教 育 学 科	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。	
	心理・福祉学部	心 理 学 科 社 会 福 祉 学 科	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。	
	文学部	文学科 教養デザインコース	-	選択科目①と選択科目②を受験する。 選択科目① 「国語」、「英語」から1科目選択。 選択科目② (選択科目①との重複は不可) 「国語」、「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」の中から1科目選択。	
		文学科 国際文化コミュニケーションコース	「英語」	「国語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」から1科目選択。	
		文学科 日本語・日本文学コース	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」から1科目選択。	
		文学科 書道文化コース	「書道実技」	「国語」、「英語」から1科目選択。	
		文学科 歴史文化コース	-	選択科目①と選択科目②を受験する。 選択科目① 「国語」、「英語」から1科目選択。 選択科目② (選択科目①との重複は不可) 「国語」、「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」の中から1科目選択。	
		文学科 図書館情報コース	-	選択科目①と選択科目②を受験する。 選択科目① 「国語」、「英語」から1科目選択。 選択科目② (選択科目①との重複は不可) 「国語」、「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」の中から1科目選択。	
		人間栄養学部	人 間 栄 養 学 科	-	選択科目① 「国語」、「英語」から1科目選択。 選択科目② 「数学Ⅰ、数学A」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。 選択科目①と選択科目②の両方を選択し、受験する。
		看護学部	看 護 学 科	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。
	音楽学部	音 楽 学 科	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。	
	短期大学	保 育 科	-	「国語」、「英語」から1科目選択。	
		綜 合 文 化 学 科	-	「国語」、「英語」、「数学Ⅰ、数学A」から1科目選択。	